

前回の議事内容と主な意見

前回の議事内容

第2回 令和4年12月16日開催

■議事

(1) 日本橋川周辺におけるまちの状況について

- ・日本橋川水辺空間における段階的な整備イメージについて説明

(2) 工事期間中における地域のにぎわいづくりの検討について（案）

- ・工事期間中の取組の方向性（案）及びにぎわいづくりの事例について説明

(3) 「日本橋川水辺空間の整備推進に関する連絡会」の設置に伴う会議体の再編について（案）

- ・日本橋川に関わる活動をしている会議体の再編（案）について説明

■その他

- ・「中央区基本計画2023（仮称）」中間のまとめについて説明

主な意見

- ・ 5地区再開発事務局では、再開発に係る日本橋川沿いエリアに関しては、一体的なまちづくり実現に向けた検討をしている。来年3月頃の取りまとめを目指しており、次回お話をさせていただきたい。
 - （区）完成後のイメージと工事期間中の活性化というものを一緒に検討していく必要があると思う。工事期間中どうしたらにぎわいが維持できるか、企画をしていただきたい。また、完成された水辺空間のイメージについては、連絡会の実務者レベルで絵を提示できるよう進めさせてもらいたいので、関係行政機関を含めご協力をお願いしたい。
- ・ 日本橋川が臭いのないきれいな川でないとイメージが半減以下になってしまう。しゅんせつしてヘドロをどかすことは大変だと思うが、清潔な川にしていけるよう、お願いしたい。
 - （区）日本橋川上流区域も含めた水質浄化については、区として国や都とも十分協議していきたい。
- ・ 日本橋の新しい将来像について、情報発信をしていく必要があるのではないかと考える。
- ・ 工事期間中の情報発信として、定期的に視察会をするような機会を続けてほしい。
- ・ 船着場や案内所が無くなると客が減るため、仮でも良いので作ってほしい。
- ・ 工事を有効活用した様々な企画を考え、日本橋の存在感を盛り立てていかないといけない。